

研究課題名	o-トルイジン等芳香族アミンによる膀胱癌の病理学的検討
研究の意義・目的	この研究は芳香族アミン取り扱い事業所で発生した膀胱癌に対して臨床病理学的、分子病理学的な解析（切除済の組織を用いた詳しい調査など）を行うことで、その原因やメカニズムを明らかにすることを目的とする。
研究を行う期間	倫理審査委員会承認後～2023年3月
研究協力をお願いしたい方（対象者）	芳香族アミン取り扱い事業所で作業され、2014年1月～2022年3月の期間に膀胱癌を罹患された方、および2014年1月1日～2022年3月31日に大阪市立大学医学部附属病院の泌尿器科で、膀胱癌の手術を受けられた方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 試料：通常診療目的の生検/手術時に残余する/破棄する予定の膀胱組織（既存試料） 診療情報等： ① 患者基本情報：年齢、性別、診断名、既往歴、喫煙歴 ② 膀胱癌履歴：発見日、手術日、観察日数、再発日、死亡日
試料・情報の他機関への提供	この研究は主に大阪市立大学で行いますが、全ゲノム解析については国立がん研究センター研究所にて行うため、研究材料や情報を共同研究施設間で受け渡すことがあります。しかしながら、その解析対象は遺伝子突然変異の塩基配列パターンであり、あなた個人を特定するゲノム情報（要配慮個人情報）は取得しません。
この研究を行っている共同研究機関	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学 研究責任者 鰐淵 英機 福井大学医学部付属病院 泌尿器科学 研究責任者 横山 修 日本大学 薬学部 環境衛生学研究室 戸塚 ゆ加里 国立がん研究センター研究所 がんゲノミクス研究分野 十時 泰
試料・情報を管理する責任者	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学 研究責任者 鰐淵 英機
本研究の利益相反	利益相反の状況については大阪市立大学利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪市立大学大学院医学研究科 分子病理学 （担当者氏名）鰐淵 英機 電話番号：(06) 6646-3737 メールアドレス：pathology@med.osaka-cu.ac.jp